

平成22年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

青少年・文教課（内線：7076）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
青少年育成対策推進費	10,459	10,207	252				10,459	
トータルコスト	19,334千円（前年度32,577千円） [正職員：1. 1人]							
主な業務内容	青少年育成鳥取県民会議の運営助成、鳥取県青少年問題協議会の運営、関係団体との連絡・調整、鳥取県青少年健全育成条例の見直しなど							
工程表の政策目標（指標）	有害図書類自動販売機の設置台数ゼロを維持							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

県民総ぐるみの県民運動を推進するため、青少年育成運動の中核となる青少年育成鳥取県民会議の運営費を助成するとともに、青少年育成に関する総合的施策を樹立するため鳥取県青少年問題協議会を運営する。

2 主な事業内容

（単位：千円）

区 分	予算額	内 容
青少年育成鳥取県民会議運営助成	8,119	○県民総ぐるみの青少年育成運動を推進する中核団体である青少年育成鳥取県民会議の活動及び運営に対する助成。 ※鳥取県民会議補助金8,119千円（対前年比△756千円） ◇現在の主な取り組み ・少年の主張 ・家庭の日の絵画募集 ◇新たな取り組み ・地域の力を活かした少年の見守り活動の推進 ◇他団体と連携した取り組みを強化 ・児童虐待、薬物乱用防止、非行防止等の街頭キャンペーン等への協力 ◇自己財源の拡充
鳥取県青少年問題協議会運営	1,488	○鳥取県青少年問題協議会の開催 4回 ○健全育成部会の開催 4回 ・青少年健全育成条例第10次改正の調査検討 ・青少年対策関係機関・団体との連絡調整
事務費	852	

3 これまでの取組状況、改善点

【指標】有害図書類自動販売機の設置台数ゼロを維持

〈取組状況〉

「青少年育成鳥取県民会議」

- ・少年の主張鳥取県大会の開催
- ・家庭の日絵画作品募集により家庭の大切さを啓発

「青少年問題協議会」

青少年の健全育成に関する総合的な施策の樹立につき必要な重要事項の調査審議を行う。

- ・ダガーナイフの有害がん具刃物類の指定に関して審議（平成20年6月）
- ・県の青少年施策の現状と課題等について審議（平成21年2月）

〈改善点〉

- ・新たな取り組みを加え他団体と連携した県民運動としての取り組みを強化